

医 療 経 営 士

2019年6月
開 講

実践研究講座

一般社団法人日本医療経営実践協会 公認

専門性と実践力を身につけよう！

基 礎

専 門

受 講 者
募 集 中

医療・介護・福祉分野の経営人材を輩出する

 ヘルスケア経営学院

激変の時代をリードする次世代の医療経営人材を育成

少子高齢化に伴う人口減少や深刻な人手不足、格差の拡大、相次ぐ地震や異常気象など、現代社会はさまざまなリスクを抱えています。一方、AI（人工知能）やロボットに代表される技術革新もめざましく、近い将来、その社会実装が進めば、あらゆる産業の構造や競争条件、職業に対するニーズ、働き方は一変する可能性があります。われわれは、これまでの前提や常識が通用しない不確実性に満ちた時代を生きていると言えるのではないのでしょうか。

こうしたリスクが多発する激変の時代において、真に価値ある人材になるためには、変化に対応できるだけでは不十分です。未来に起こり得る事象を多角的に予測・分析し、自らの行動で変化を生み出しながら、リスクをチャンスに変える力が求められます。また、学んだ知識やスキルは時代の変化とともにすぐに陳腐化してしまうため、常に貪欲な姿勢で学び続け、知識やスキルをアップデートしていくことも大切です。

ヘルスケア経営学院では、このような現状認識のもと、医療や介護を中心とするヘルスケア分野において、卓越したマネジメント力を発揮し、現場の課題を解決できる、「専門性」「社会性」「人間性」を持った次世代のリーダーを育成していきます。

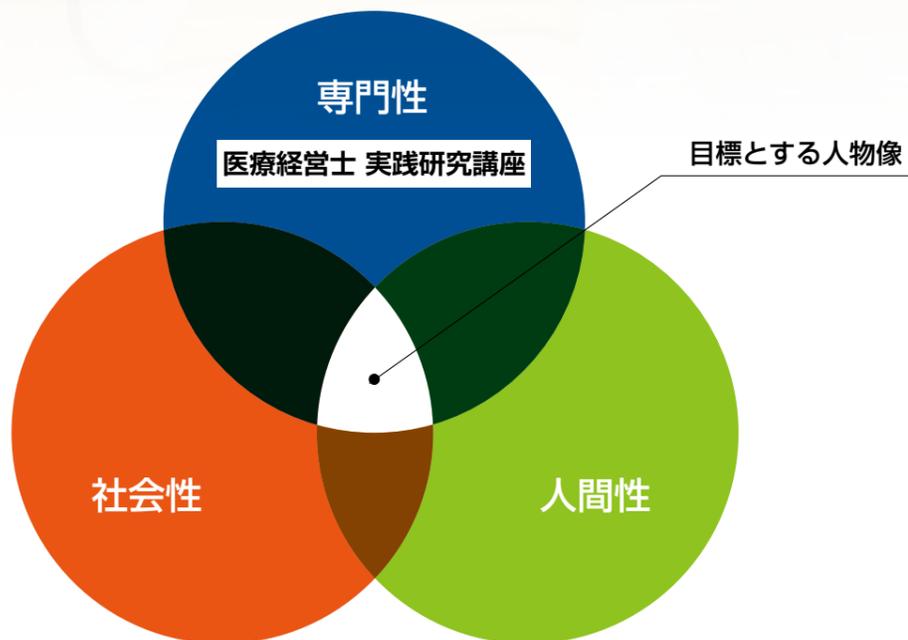
その第1弾として、一般社団法人日本医療経営実践協会公認の「医療経営士 実践研究講座」を2019年6月に開講します。

総合案内

同講座は、医療経営士をはじめとする医療機関の経営人材を対象に、より高い「専門性」を身につけていただくことを目的としています。医療経営士の皆様は資格取得の過程で医療経営について体系的に学び、総合力を身につけていますが、現場が抱える課題の本質に気づき、具体的な解決策を提案・実行するためには、所属部門や担当業務に特化した専門的な知識やスキルが不可欠です。ぜひ、この講座で経営人材としての「専門性」を磨いてほしいと願っています。

また、今後は「社会性」や「人間性」の向上を目指すカリキュラムを開発し、講座のラインナップを充実させていく予定です。これは、どんなに「専門性」が高い人材であっても、豊かな「社会性」や「人間性」を兼ね備えていなければ、組織で中心的な役割を担い、周囲を巻き込みながらプロジェクトを成功に導くことは難しいと考えられるからです。「専門性」「社会性」「人間性」の3つは、これからの時代の人材育成における必須条件であると言えるでしょう。

所属する医療機関や地域社会の発展に貢献したいと願う高い志を持った方々が、一人でも多く当学院の門をくぐり、ともに学び、考え、切磋琢磨することで、課題解決に必要な実践力を身につけ、自身の成長につなげていただくことを期待しています。

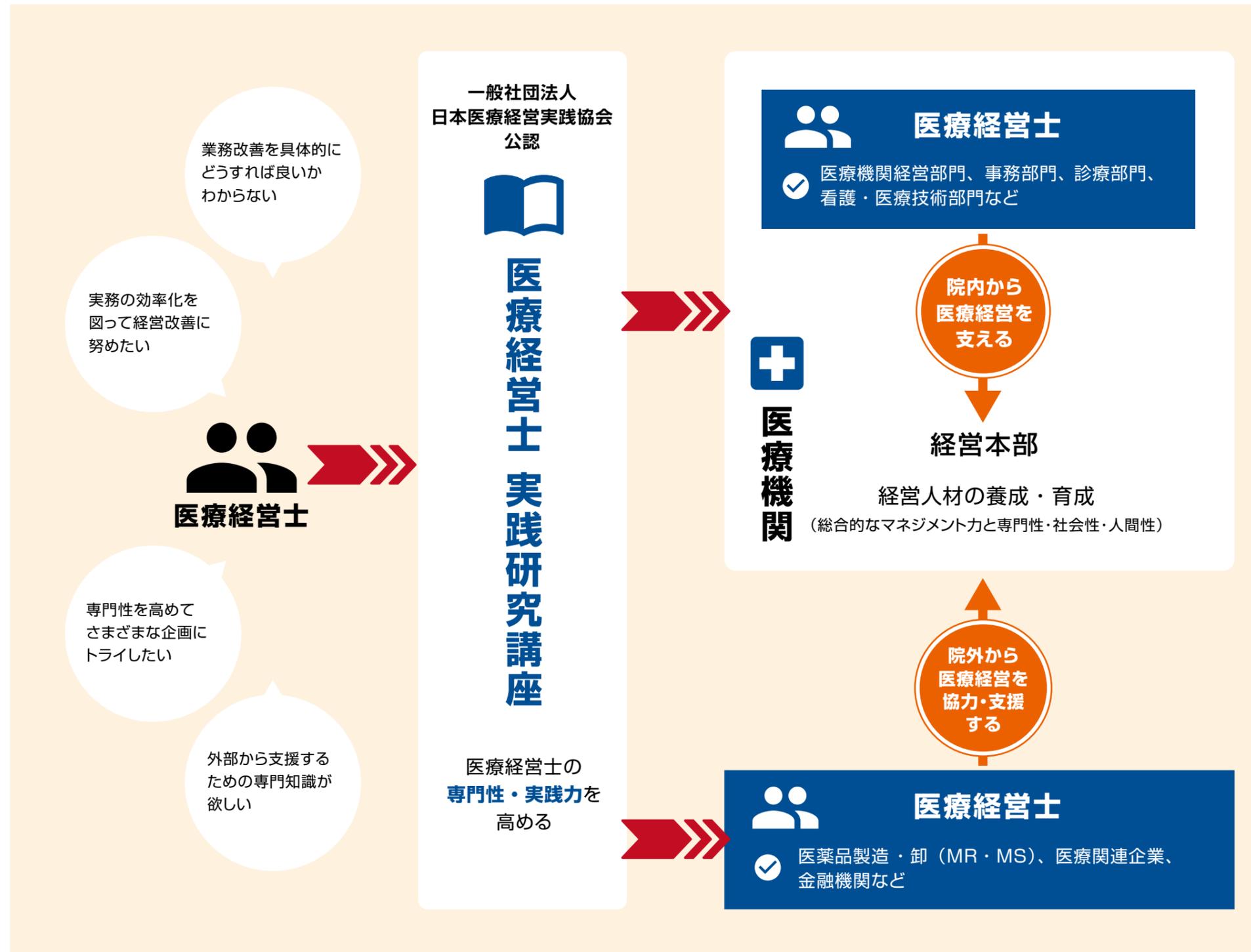


ヘルスケア経営学院 学院長
林 諄

はやし じゅん 石川県出身。昭和38年、神戸商大経営学部卒業後、サンケイ新聞（現産経新聞）大阪本社入社。地方部、経済部、昭和48年7月から東京本社にて旧通産、厚生省等担当を経て51年、企画委員に就任。53年、同社退社。現代問題研究会、内外問題研究所創設、代表に就任。昭和55年4月26日、能登企画を創立（昭和57年1月18日、日本医療企画に社名変更）、代表取締役就任。平成5年10月、(財)医療経済研究機構理事。平成13年5月24日、ヘルスケア総合政策研究所を創設、代表取締役就任。同年7月、(財)日本医療教育財団理事。平成22年11月、一般社団法人日本医療経営実践協会理事、平成24年9月、一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会理事、平成26年1月、一般社団法人介護福祉指導教育推進機構理事、平成26年5月、一般社団法人日本栄養経営実践協会理事に就任、現在に至る。平成27年12月、東久邇宮国際文化褒賞を受賞。

本物の実践力を身につけ、 医療経営を支える“人財”を育てる。

ヘルスケア経営学院は、ヘルスケア分野の経営人材を養成・育成するためのさまざまな教育講座を展開していきます。
「医療経営士 実践研究講座」は、一般社団法人日本医療経営実践協会公認の、医療経営士およびそれと同等の能力を有した意欲のある方に向けた講座で、医療経営に関する専門的かつ実務的な内容が主となっています。あなたが実務で必要としているスキルやノウハウが学べる講座が必ずあります。
ぜひ当学院で学び、本物の実践力を身につけ、明日からの医療経営にお役立てください。



01 | 医療従事者のための実践講座



医療経営士を中心とした医療従事者が、医療機関の各部門で、効率的かつ正確・迅速に業務を遂行できるようになるための講座です。現場の第一線で活躍中の多彩な講師陣が、あなたのスキルアップをお約束します。

02 | 短期間で実務能力を高める カリキュラム



講座は内容別のコースに分かれており、すべての講座が数時間から1日で修了できます。多忙な医療従事者でも短時間で実践力が身につけ、効率的に実務能力を高めることができるカリキュラムです。

03 | 効果的な授業スタイル



講義による知識の習得だけでは、本当の実務能力は身につけません。当学院では受講者参加型の授業スタイルとし、グループワークやディスカッションを全講座で実施。実践形式の実習を通して業務の疑問や課題を解消し、もっとも効果的な結論に導くとともに、あなたの即戦力を磨きます。

高い次元の医療経営士として一緒に成長を

えらそうなことを言わせていただければ、「知・情・意」と3つに分けたときの「意（意志）」、すなわち「医療経営士としての意志と覚悟」が大切だと思います。

医療の世界をことさら神聖視することには賛成できませんが、「ひとの命」に携わっているという謙虚さが大切だと思います。医療経営士として客観的情報から物事の本質を捉えたいうえで、自分がどのように病院の一部として機能すればよいかを考える俯瞰と主観のバランス。私も悩んでばかりですが、平成から新しい時代に入る今、高い次元の医療経営士として一緒に成長できればと願っています。



小川 卓

医療経営士2級
医療法人財団献心会川越胃腸病院総務部長・
医療サービス対応事務局長

患者・利用者視点を持ち、自組織の経営改善に役立てる

私が担当する講座は、病院や介護施設などで患者・利用者の視点に立って良いことを実践し、それによって地域から信頼を得ている事例を学び、患者・利用者視点での自組織の経営改善に役立てていくことを目的としています。

この講座は、講義の他にグループディスカッションなどを交えた双方向の内容で行います。さまざまな職種・業種の医療経営士に参加してもらえれば、視点の異なる人が集まり、議論がさらにおもしろくなると期待しています。私の現場体験に基づく学びをシェアし、さまざまなディスカッションを行うことで、新たなアイデアや企画にもつながればと楽しみにしています。



長 英一郎

医療経営指導士、医療経営士1級
東日本税理士法人代表社員・所長

患者、病院、地域をうまく繋げて医療・介護の課題解決を



これからは、医療機関が自院だけで生き残っていくのは難しい時代です。他施設と連携し、地域のなかで提案、ポジショニングが取れるようにするには、介護保険・介護経営についても知る必要があります。そして患者、病院、地域がWin-Win-Winになる関係を築くことが重要です。患者さんや地域に対してどう役立っているのかの視点を身につけ、患者さんを中心にして、それを取り巻く医療・介護が抱える経営課題解決まで繋がらなければならないと思います。

私の講座は基礎からはじめるので、予備知識は必要ありません。連携担当として新たに配属された人、病院の中身を知りたいMRなど「現場の動きを知りたい、医療機関の周囲の連携者」に広く学んでいただければと思います。

網代 祐介

医療経営指導士、医療経営士1級、日本医療経営実践協会関東支部東京研究会発起人代表
社会医療法人社団光仁会第一病院医療福祉連携室室長、法人管理企画部兼務

変わりつつある看護部門の“今”を伝え、壁を取り払いたい

看護部長や看護部門は変わりつつあります。院長や副院長の意見を聞きながら病院にとってより良い提案をしている看護部長が増え、チーム医療のなかで他職種を尊重しながら取り組む姿勢も出てきています。また、経営に対する意識も変化しており、師長クラスを中心に経営指標を踏まえたベッドコントロールなどにも取り組むようになってきました。

看護部門のマネジメントの“今”を伝えることで、看護部門と他職種・他業種の間にある壁を取り払うことができればと思います。グループワークなども交えながら進め、看護部門のマネジメントに参加して、一緒になって病院を盛り上げていきたいと思っている方にご参加いただけたらうれしいです。



木村 由起子

医療経営士3級
社会医療法人社団順江会介護老人保健施設
かがやきライフ江東療養部長

医療機関の経営に必要な知識とスキルを網羅する充実のカリキュラム

A | 総合経営コース

医療機関の各部門・職種を問わず、全部門で横断的に理解すべきことを学びます。日々変わる最新の医療経営に関する情報を収集し、それを分析することで、自院の経営戦略を策定するにあたり、ポジショニングと方向性を明確にしていきます。さらに講師や参加者との情報交換を通じて、貴重な医療情報入手するなどして、地域と患者に必要とされる自院の方針を定めることを狙いとします。

対象 全部門

講座 ・「最新医療経営の情報分析と実践方法」講師：長英一郎

B | メディカルスタッフ・マネジメントコース

医療機関には、高度な専門性を有したさまざまなメディカルスタッフが働いていますが、現在の医学専門教育の中では、経営的観点からの教育はほとんど行われていません。メディカルスタッフの管理者として何が求められるのか、どのような役割を果たすべきなのか。看護・医療技術部門の管理者層を対象とし、事例・実例を通してコーチング、リーダーシップ等マネジメントスキル全般を学んでいきます。

対象 看護・医療技術部門

講座 ・「医療専門職のリーダーシップと部門マネジメント」講師：山崎真一
・「看護部門のマネジメント — ワンランクアップの看護マネジメント —」講師：木村由起子
・「薬剤部門のマネジメント」講師：出雲貴文
・「ゼロから始める健診事業マネジメント入門」講師：池田孝行

C | 経営企画コース

医療機関経営の舵取りを行う経営者およびそれにかかわる事務部門管理者層を対象とします。護送船団方式によって守られてきたわが国の医療に経営の視点を持つことは、これからは必要不可欠です。経営資源であるヒト・モノ・カネの適切な活用法を基本として、医療政策・制度、地域包括ケアシステム、医療提供体制等の理解を深めながら自院の改革、組織構築、戦略策定までを幅広く学びます。

対象 事務部門

講座 ・「地域包括ケアシステム」講師：網代祐介
・「診療所グループの経営戦略／経営改革」講師：横田泰洋
・「経営戦略・事業計画策定」
・「予算編成・予算管理」
・「医療政策の課題と対応策」
・「経営改革・カイゼン具体的手法」

D | 医事コース

医事課職員を対象に、医事業務全般の専門性を高めていきます。医療関連法規、診療報酬制度、保険請求業務はもちろんのこと、DPC、未収金対策等を体系的に学びます。医事課業務の基本から応用までを理解するとともに、一步進んで人員配置シミュレーション、経営改善への着眼点、窓口での患者サービス向上の知識や考え方も修得します。

対象 事務部門

講座 ・「必ず知っておきたい！ 医事業務の基本と実務」講師：河合吾郎
・「2018年度診療報酬改定」（回復期リハ病棟、7：1、10：1入院基本料、重症度、医療・看護必要度、他）
・「患者サービス — 喜ばれる窓口受付・案内作法」
・「保険請求業務」
・「病床管理の効率化」

E | 地域医療連携コース

医療機能の分担と専門化を図り、地域完結型医療に取り組む方を対象とします。地域包括ケアシステムや地域医療構想の推進には、地域医療連携部門の役割が重要になっています。前方連携・後方連携の支援、地域連携クリティカルパスの作成・活用のほか、介護保険制度の知識、地域医療連携推進法人制度等についても理解を深め、地域での医療・介護の包括的な提供体制構築に向けた方策を学びます。

対象 事務部門

講座 ・「地域医療連携 — 病病・病診・病福連携をいかに推進させるか」講師：網代祐介
・「医療機関に必要な介護保険の知識」講師：網代祐介

F | 人事・総務コース

人材に関する業務と組織全体をサポートする2つのスキルを高めたい方を対象とします。人的資源管理、採用・キャリアパス制度や新人職員研修など人事に求められる業務は多様化しています。また、総務では、職員の評価、働き方改革、BCP等についても理解を求められています。これら広範囲にわたる業務の専門性を高め、かつ実践できるように事例・実例を通して体系的に学んでいきます。

対象 事務部門

講座 ・「看護職員の確保と定着」講師：横田泰洋
・「人的資源管理論（HRM）」講師：横田泰洋
・「他職種からの病院事務長養成講座 — セカンドキャリアとして医療機関で働くことを目指す次世代リーダーへ」講師：小川卓
・「ホスピタリティ・ロジック講座 — 人間関係が良くなるために明日からできること」講師：小川卓

G | 財務・経理コース

日々の経費の精算だけでなく、今後の経営を財務の視点から捉える術を身につけます。資金調達円滑化を図り、財務分析を行って、大局的かつ中長期的な経営戦略に資する方向性を示していきます。さらに税務対策、期末監査における内部統制の構築等についても知識を深め、病医院会計のスペシャリストを目指します。

対象 事務部門

講座 ・「資金計画・管理、資金調達」講師：中村祐介
・「医療機関の税務対策」講師：中村祐介
・「経理・決算処理／財務諸表作成術」講師：中村祐介
・「財務分析の徹底研究」講師：中村祐介
・「期末監査と内部統制」講師：山本俊一

※講座名・講師は変更になる場合があります。

H | 広報・マーケティングコース

地域包括ケアシステムの構築が進むなかで、医療機関と患者・地域との関係性も大きく変わろうとしています。医療機関からの一方的な視点ではなく、双方向的な視点から地域の医療を捉え、協働によって創り上げていくことが求められます。その関係性を構築する役割を担うのが広報でありマーケティングです。広報誌やプレスリリースの作り方など、地域へのアプローチの方法について実践的に学びます。

対象 事務部門

- 講座**
- ・「健診事業の広報・マーケティング戦略 ―「継承」の秘訣」講師：池田孝行
 - ・「患者が集まる ホームページの制作・管理」
 - ・「マスコミ・見学対応」

I | 物品管理コース

医業収益の増加が見込めないなか、経営改善を図っていくために避けて通れないのが経費削減。そのなかでもコスト管理においては、特にムダの発生しやすい物品管理システムの見直しが重要なカギとなります。必要なものを必要な分だけ購入するという当たり前のことが、なぜ病院では難しいのか。在庫管理から発注、納品、SPD システム運用などを実践例から学び、その疑問を解決します。

対象 事務部門

- 講座**
- ・「在庫・発注～納品・供給管理」講師：内田力
 - ・「SPD システムの運用術」講師：内田力

J | 管財コース

管財部門のもっとも重要なミッションは、患者が安心して受診できる環境を確保することです。施設・設備の点検・管理をいかに正確かつ効率的に行うかは、医療経営において大きな課題の1つです。病院の建て替えや新病棟の設立となれば、非常に重要な経営判断が必要となりますが、判断するための正しい情報収集や分析も管財部門の役割。医療経営の足元を支える管財部門の役割と、実践的な手法について学びます。

対象 事務部門

- 講座**
- ・「施設整備 ― 建物整備・管理と維持管理計画立案」
 - ・「環境整備」

K | 診療情報管理コース

医療機関におけるビッグデータである診療情報データを有効に用いることができるかどうかは、医療機関の経営を左右する重要なミッションとなります。本コースでは DPC コーディング等の具体的な業務に直結する内容はもちろん、膨大なデータから必要な情報を取り出し、経営に活かすためのノウハウを学習。算定モレをチェックするだけではない、診療情報の管理と活用法をマスターします。

対象 事務部門

- 講座**
- ・「診療情報管理Ⅰ（診療データ、適切な DPC データの作成、機能評価係数Ⅱの係数維持・向上）」講師：内田力
 - ・「診療情報管理Ⅱ（DPC データを活用した経営マネジメント、入院期間効率化）」講師：内田力

L | 医療情報システムコース

「未来投資戦略 2017」に「データ活用基盤の構築」が盛り込まれて以来、医療情報を取り巻く環境は急ピッチで進化しています。2018年には「次世代医療基盤法」が施行されました。システムの管理・運用から情報セキュリティの保守管理まで、これからの医療経営に欠かせない医療情報システムの“今”と“これから”を学びます。

対象 事務部門

- 講座**
- ・「情報システム・個人情報管理（電子カルテ・統合情報システムの管理・運用、情報セキュリティの保守管理等）」

M | 医療法務コース

医療機関の経営のためには、医療法や医師法、健康保険法といった医療分野に関連する独自のものだけでなく、民法、刑法、労働基準法など、さまざまな法律を理解しておく必要があります。1つひとつの条文を記憶する必要はありません。知っておくべき医療法務の“核”を身につけましょう。

対象 事務部門

- 講座**
- ・「医療法務」

N | AI 経営コース

「未来投資戦略 2017」で、新たな健康・医療・介護システムの構築には AI が不可欠であるとされました。ゲノム医療、画像診断をはじめとする AI による医療のあり方、医師の役割の変化など、AI が創造する次世代型医療の最前線を探ります。

対象 事務部門

- 講座**
- ・「AI 経営活用術」

※講座名・講師は変更になる場合があります。

⚙️ 受講資格

- 1) 医療経営士資格取得者（優先）
- 2) 1 と同程度の能力を有する、意欲のある方

⚙️ 受講対象

医療経営士資格取得者（1級～3級）、医療機関理事長・院長・経営幹部・職員、等

⚙️ 種別

基礎：業務の基礎を身につけたい方、もう一度基礎固めをしたい方

専門：すでに専門職・管理職等で活躍している方で、より実践力を高めたい方

⚙️ 「一日 特訓講座」／「短時間 集中講座」

講座内容により、一日かけてしっかりと学び実践力を身につける「一日 特訓講座」と、短時間ながらポイントを押さえた内容で、即、実践につなげられる「短時間 集中講座」に分かれています。

授業形式により授業時間や修了証の有無などが異なりますので、詳細は下記の表でご確認ください。

授業形式	授業時間	休憩・食事	修了証
「一日 特訓講座」	5～8時間	昼食(立食)、コーヒープレイク	あり
「短時間 集中講座」	2～4時間	なし	なし

※授業形式と講座の種別（「基礎」「専門」）の違いは関係ありません

※修了証については、本冊子15ページをご確認ください



安藤高夫

TAKAO ANDO

日本医療経営実践協会関東支部支部長
衆議院議員、公益社団法人全日本病院協会副
会長、一般社団法人日本慢性期医療協会副会
長、一般社団法人東京都病院協会副会長、医
療法人社団永生会・明生会理事長



神野正博

MASAHIRO KANNO

一般社団法人日本医療経営実践協会理事、日
本医療経営実践協会北陸支部支部長
公益社団法人全日本病院協会副会長、一般社
団法人日本社会医療法人協議会副会長、社会
医療法人財団董仙会理事長



清水鴻一郎

KOICHIRO SHIMIZU

日本医療経営実践協会関西支部支部長
元衆議院議員、一般社団法人京都私立病院協
会会長、京都清水メディケアシステム会長、医
療法人清水会理事長



真野俊樹

TOSHIKI MANO

一般社団法人日本医療経営実践協会参与
中央大学ビジネススクール(大学院戦略経営
研究科)教授、多摩大学大学院特任教授



吉長成恭

HARUYUKI YOSHINAGA

一般社団法人日本医療経営実践協会参与
公立大学法人県立広島大学大学院経営管理研究
科(MBA)客員教授

■講師サポート



中村彰吾

SHOGO NAKAMURA

一般社団法人日本医療経営実践協会参与
公益社団法人医療・病院管理研究協会常任理事



伊藤伸一

SHINICHI ITO

日本医療経営実践協会東海支部副支部長
一般社団法人日本医療法人協会会長代行、社
会医療法人大雄会理事長



田中繁道

SHIGEMICHI TANAKA

日本医療経営実践協会北海道支部支部長
深仁会グループ最高責任者、医療法人深仁会理
事長



橋爪章

AKIRA HASHIZUME

日本医療経営実践協会九州支部支部長
社会医療法人弘恵会ココロ病院在宅支援セ
ンター長、元保健医療経営大学学長



村上正泰

MASAYASU MURAKAMI

日本医療経営実践協会東北支部理事
山形大学大学院医学系研究科医療政策学講座教
授



網代祐介

YUSUKE AJIRO

医療経営指導士・医療経営士1級、日本医療経
営実践協会関東支部東京研究会発起人代表
社会医療法人社団光仁会第一病院医療福祉連携
室室長、法人管理企画部兼務/社会福祉士/経
営情報学修士(MBA)/介護福祉経営士1級



山崎真一

SHINICHI YAMAZAKI

医療経営士指導士・医療経営士1級
広島大学病院臨床検査部門部長(就任予定)
/経営情報学修士(MBA)/上級システムア
ドミニストレータ/医療情報技師/公認医療
情報システム監査人



横田泰洋

YASUHIRO YOKOTA

医療経営士1級
こひつじ会グループ経営戦略室室長兼医療法人社団小羊
会医療本部室長/介護福祉経営士1級/初任者研修/
認知症サポーター/基本情報処理技術者/厚生労働省
事業 遠隔医療従事者研修受講修了/千葉県在宅医療ス
タートアップ支援事業受講修了



池田孝行

TAKAYUKI IKEDA

医療経営士3級
社会福祉法人聖隷福祉事業団保健事業部聖隷
予防検診センター事務長



内田力

CHIKARA UCHIDA

医療経営士3級
社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済
生会横浜市東部病院事務部副部長



木村由起子

YUKIKO KIMURA

医療経営士3級
社会医療法人社団順江会介護老人保健施設かがや
きライフ江東療養部長/認知症高齢者グループホー
ムサンライズホーム代表者/看護師/介護支援専門
員/介護福祉経営士2級/日本キャリア開発協会
CDA(キャリアデベロップメントアドバイザー)



長英一郎

EIICHIRO OSA

医療経営指導士・医療経営士1級
東日本税理士法人代表社員・所長/公認会計
士/税理士/中央大学大学院(ビジネススク
ール)講師/介護福祉経営士1級/診療報酬請
求事務能力認定試験有資格者



中村祐介

YUSUKE NAKAMURA

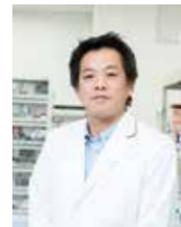
医療経営士1級
TOMA 税理士法人ヘルスケア事業部副部長/
税理士/診療報酬請求事務能力認定試験有資
格者/財務コンサルタント/MMPG 認定医
療・福祉・介護マスター



小川卓

TAKU OGAWA

医療経営士2級
医療法人財団献心会川越胃腸病院総務部長・
医療サービス対応事務局長/川越事務局長会副
会長/人間科学修士/コンセンサスビルディン
グ®認定講師



出雲貴文

TAKAFUMI IZUMO

医療経営士3級
社会医療法人社団木下会千葉西総合病院薬剤部長
(薬局薬剤師)/薬局長/治験センター長/認定実
務実習指導薬剤師/薬剤師研修センター認定薬剤
師/千葉県病院薬剤師会医療政策委員会副委員長
/徳洲会薬剤部北関東ブロック長



河合吾郎

GORO KAWAI

医療経営士3級
河合医療福祉法務事務所代表/行政書士/社
会福祉士/個人情報保護士



山本俊一

SHUNICHI YAMAMOTO

医療経営士3級
東日本税理士法人/公認会計士

REASON 1 各分野の第一線で活躍中の講師陣



専門的で実践的な知識やノウハウを着実に身につけていただくべく、当学院の「実践研究講座」はすべて、各分野の第一線でご活躍中の方を講師としてお招きしました。カリキュラムコーディネーターが自信を持っておすすめする講師陣です。

REASON 2 コース別に行う少人数授業

当講座は内容によりコースがわかれており、すべての授業で少人数制（最大人数 35 人）を採用。グループワークやディスカッションなどの演習を行う際も、講師の目がしっかりと行き届き、細やかな指導を実現します。



REASON 3 実践力を重視した授業形式



講義を受けて知識を身につけても、実践が伴わなければ意味がありません。当講座ではすべての授業で演習を導入し、講師や受講生との対話を通じて実践力を高めていきます。授業を受けた翌日からすぐに業務に活かせるよう、工夫されています。

VOICE 講座に寄せられる期待の声

日本の医療制度、医療政策に則って医療経営に携わるためには、その特徴をしっかり把握しておくことが重要です。素晴らしい講師陣による医療経営士実践研究講座でこれらをしっかりと学び、医療経営のポイントを捉えることは他の何事にも代えがたい経験だと思います。

社会医療法人敬和会 大分岡病院 院長



立川 洋一

医療経営士は取得後のブラッシュアップが重要だと考えます。今回の講座は、知識強化の素晴らしい機会としてプロフェッショナルを極めるために、自身の専門外の講座は、他部門連携時に広い観点で取り組める知識取得に繋がると期待しております。

株式会社クラウドクリニック 看護部長



三浦あかね

病院組織は、決められた経済的範囲内で質の高いケアを提供するという二律相反する使命を要求されます。医療技術や事務等の特定分野の管理能力だけでなく、目の前の患者を治す部分最適を見ながら、患者や社会全体を最終的に良い結果へと導く全体最適を見通せる、「木も見て森も見る」医療者へ成長できる講座であると期待します。

圏央所沢病院 リハビリテーション科 主任



佐々木 俊夫

知識を実務に活かせる武器に変えるためには、実践が必要だと思います。1日完結という短期間で実践的ノウハウを学べる本講座は魅力的です。医療経営士試験で身につけた知識を病院の経営に貢献する武器に変えるためにも、本講座は有意義な試みだと思います。

公益財団法人結核予防会 複十字病院 事務部 医事課



平間 幹人

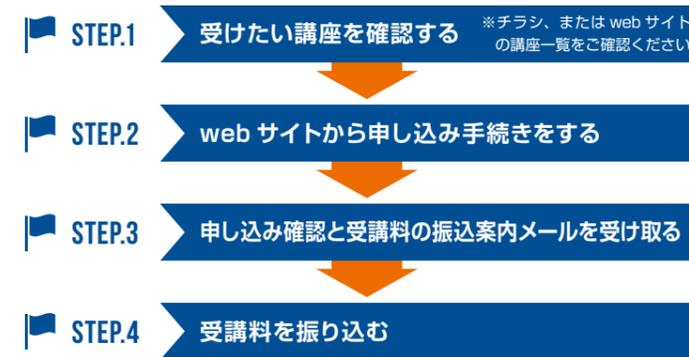
修了証の発行

「一日 特訓講座」を受講された方には、講座を履修した証として修了証を発行いたします。修了証はあなたが所定の内容を修めたことを認定し、しっかりと証明いたします。
 ※修了証の発行は、提示している時間数にすべて出席することが必要です。遅刻や早退、途中退出があった場合は、修了したと認められないため、修了証を発行できません。
 ※修了証の発行は「一日 特訓講座」のみです。「短時間 集中講座」では発行いたしません。



※デザイン等変更する場合があります。

受講の申し込み方法



受講料の振り込みが確認できましたら、受講票を発送いたします。振込確認には1週間程度のお時間をいただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※申し込み後24時間以内に案内メールが受信できない場合は、事務局にお問い合わせください。
 ※受講票は当日の受付が必要になりますので、紛失しないようご注意ください。
 ※万一、受講票を紛失した場合は、事務局までご連絡ください。

お申し込みについて

受講のお申し込みは専用のホームページで受け付けております。下記 URL または右記の QR コードよりご確認ください。



<http://www.hcml-s.net/>

入学金・受講料・割引制度

01 「一日 特訓講座」

◎入学金

医療経営士：無料 一般：1万円
 ※入学金は、受講申し込みの際に受講料と同時にお支払いいただきます。
 ※オープンキャンペーン期間中は入学金が無料になります。

◎受講料

1講座につき 医療経営士：4万円 一般：5万円
 ※価格は税込み。

03 割引制度

「一日 特訓講座」「短時間 集中講座」はともに、同一医療機関・事業者・団体から複数人が同一講座を受講する場合および、個人が複数の講座を受講する場合は、割引が適用されます。詳しくはホームページまたはチラシ等をご確認ください。
 ※法人や団体などで複数人が受講され、総務・人事等のご担当者に取りまとめてお申し込みされる場合には、お手数ですが事務局までご連絡ください。

キャンセル

参加者都合によるキャンセルについては、以下の通りの料金を徴収いたします。

「一日 特訓講座」

受付～開催日より4日前（エントリー期間）	受講料の0%
開催日の2～3日前	受講料の50%
開催日当日・前日（1日前）	受講料の100%

※返金の際は、受講料から上記金額および返金手数料を差し引いた金額をご指定の口座にお振り込みいたします。

※「短時間 集中講座」は入金後のキャンセルはできませんのでご注意ください。

最少開催人数

・各講座には、最少開催人数を設けています。開講7日前までに最少開催人数に達しない場合は、講座の開催を延期する場合がございます。
 ・お申込みいただいた講座が不開催になった場合、7日前までにメールまたは電話にて受講者ご本人に連絡いたします。他の日時での開催が決定している場合には、振替も同時にご案内いたします。

ヘルスケア経営学院 事務局（(株)日本医療企画内）
 TEL：03-3258-2798

医療・介護・福祉分野の経営人材を輩出する

 **ヘルスケア経営学院**

〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル
TEL: 03-3258-2798 FAX: 03-3256-2809